

教育委員会広報紙 NO.4

～東小学校の学校教育の未来について～

令和 7 年 1 月 7 日発行
 富士市教育委員会
 教育総務課 教育政策担当
 TEL:0545-55-2865 FAX:0545-53-8584
 e-mail:kyouiku@div.city.fuji.shizuoka.jp

第 5 回富士市立東小学校の学校教育の未来を考える会の報告

令和 6 年 1 1 月 1 日（金）に東小学校の図書室で、「第 5 回富士市立東小学校の学校教育の未来を考える会」を開催しました。今回はその内容について御報告いたします。

1 令和 6 年度以降の東小学校と須津小学校の児童数の推定（令和 6 年 10 月現在）

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	1年	2年	3年	4年	5年	6年
東小学校	5	5	3	4	10	6	8	10	6	12	9	6
須津小学校	52	39	62	54	68	77	83	72	89	83	96	96
小学生計（普通級）	57	44	65	58	78	83	91	82	95	95	105	102

令和 6 年以降の東小学校と須津小学校の在籍人数は、上記のように推定しております。

この推定値から、浮島地区や須津地区では、1 0 年前後で児童数が半分近くになることが想定されます。

なお、2 つ以上の学年を 1 つの学級として編制する複式学級※の要件につきまして、静岡県教育委員会から、令和 7 年度以降は以下のように変更になるとの通知がありました。

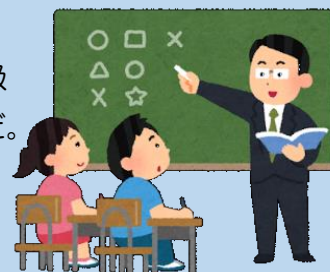
静岡県の複式学級の要件（令和 7 年度から）

- ・ 2 つの学年で 1 3 人以下となった場合、2 つの学年を合わせた複式学級とする。ただし、当該の 2 つの学年に 1 年生を含む場合には、6 人以下とする。

この要件に照らし合わせると、現在の 1 年生が 6 年生になる令和 1 1 年度に、2 年生と 3 年生を合わせた複式学級が生じる可能性があります。

【複式学級に関するご意見】

- ・ 複式学級になったら、先生方が今以上に大変になると思う。単学級の今でさえ、様々な仕事があって苦労されている。先生方が心配だ。
- ・ 保護者や地域が複式学級を受け入れるかどうかという点が重要だ。
- ・ 子どもたち一人一人に配布されている GIGA タブレットを活用し、オンラインで他校と一緒に授業を行うという考え方もある。



※複式学級… 2 つ以上の学年を 1 つの学級として編制する学級のこと。学級担任や教科担任として配置される教員は 1 人のため、授業形態や授業進行において通常の学級とは異なることが多い。（複式学級の詳細については「教育委員会広報紙 NO. 2」をご覧ください。）

2 隣接校選択制度の検討結果について

前回、「沼津市教育委員会で導入している『隣接校選択制度』を、富士市教育委員会も導入を検討してはどうか。」と、ご提案をいただきました。

そこで、沼津市教育委員会に制度の詳細と活用状況等を問い合わせた上で、本市教育委員会内でも制度導入について検討した結果について、参加者に報告しました。

- ・子どもたちが居住しているところから、最も近い学校に通うことができるようになることを目的とした制度である。
- ・導入している沼津市教育委員会によると、制度を利用するのは児童生徒数の5%程度とのことである。本市で導入した場合、制度利用者が当該学年に数名いたとしても、複式学級解消とまではならないと思われる。
- ・指定校変更については、就学指定校変更や区域外就学などの制度を導入して対応している。新たな制度を導入することは、制度が複雑化し、混乱を招くことになる。
- ・かつて、限定的また、時限的に、学校を選択できるようにした地域があったが、対象の地区住民が動揺し、大きな問題になったことがあった。



隣接校選択制度を導入することは、東小学校の児童数の適正化に対する根本的な解決策にならないため、導入は考えていない。

3 施設一体型小中一貫校を整備していくという考え方について

前回に引き続き、施設一体型小中一貫校を整備するという考え方について、参加された方から改めて御意見を伺いました。

【施設一体型小中一貫校に関するご意見】

- ・施設一体型小中一貫校は確かに良いが、一人一人の子どもたちに目が行き届かなくなり、集団や学校についていけない子どもが出てくるのではないかな。
- ・学校になじめず、集団についていけなくなってしまった子どもたちに対して、松野は地域を挙げて一緒になって協力していると聞いている。
- ・東小学校は教職員だけでなく、保護者や地域の方の支援が手厚く、子どもたちが健やかに育っていることを肌で感じている。
- ・増川辺りを中心にとすると、4キロ以内に全て入ってしまう。
思ったより須津のエリアは狭いなという印象を受ける。
- ・小中一貫校を設置するとなった場合、通いやすさを考えると、学区の中心辺りに学校があるといい。



富士市公式ウェブサイトには、「基本方針に基づいた適正化の動き及びお知らせ」などの関連情報を載せております。

この件についてのご意見がありましたら、富士市教育委員会教育総務課までご連絡ください。



教育総務課メールアドレス



富士市公式ウェブサイト